

## 感染症に対応した避難について

感染症が流行している状況下における、避難時や避難所内での感染症対策として、以下のことをお願いいたします。

### ◆避難所へ避難する前に…

自宅の2階への避難や、親戚・知人宅への避難を検討しましょう。  
避難所は過密状態となることが予想されます。また、感染リスクを考慮し各避難所の収容人数を従来より少なく設定しています。

### ◆避難所へ避難するときは…

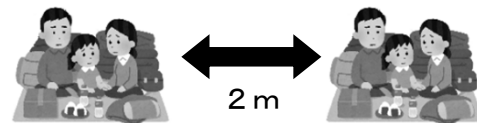
「マスク」「消毒液」等の衛生用品を持参してください。

### ◆避難所の中では…

① マスクを着用、手洗い等の感染防止対策を行きましょう。

② 密集を避けるため、家族ごとの間隔をあけます。

多くの人々が避難した場合、密集を防ぐため空いている部屋や、別の避難所への移動をお願いすることがあります。



③ 定期的な換気と消毒を行います。

④ 定期的な体温検査、健康チェックを行います。

発熱・咳の症状や体調不良の方がいる場合は、専用の部屋へ移動する対応をいたします。

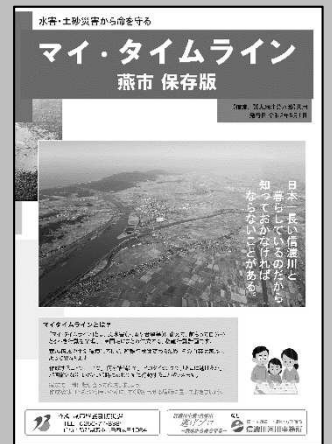
### ◆その他に…

- 避難所内で避難者同士の間隔を開けると避難所の収容人数が少なくなるため、普段よりも多くの避難所を開けることがあります。
- 上記以外にも、感染症対策のために皆様に協力をお願いすることがあります。避難所にいる担当職員の指示に従うようお願いいたします。

# 「マイ・タイムライン」 記入の仕方

こちらでは「マイ・タイムライン燕市保存版」の記入方法についてまとめています。

一緒に配布したカラーの  
「マイ・タイムライン燕市 保存版」  
を記入する際に参考にしてください。



## なぜ「マイ・タイムライン」を作るの？

洪水は突然発生しません。

天気予報で気象情報が伝えられたあと、台風や雨雲が近づき、雨が強くなり、河川の水が増えることで洪水が発生します。

洪水発生までには時間があり、その間に多くの情報を、様々な方法で得ることができます。

「マイ・タイムライン」は、避難完了までの限られた時間のなかで、どのように行動するのかを事前に作成しておき、いざという時にあわてずに避難するためのものです。



## 「マイ・タイムライン」作成での注意点

- ・ 台風、大雨は自然現象なので、予報通りに進行するとは限りません。「マイ・タイムライン」は、あくまで行動の目安としてください。
- ・ 避難行動を考える際には、高齢者、障がい者、乳幼児の手助け等、できることを考えましょう。家族内だけでなく、地域の中で考えることも大切です。
- ・ 「マイ・タイムライン」は、「一度作れば終わり」というものではありません。時折見直しを行い、避難方法を再確認しましょう。

# 「マイ・タイムライン」記入の仕方

「マイ・タイムライン燕市保存版」の1枚めくった見開きの部分をご覧ください。

## マイ・タイムライン

作成日 令和3年 5月 20日

に必要な事項を記入し、□の当てはまる箇所にチェックマーク(✓)を入れましょう。

### ① 洪水・土砂災害ハザードマップで調べましょう

ハザードマップで浸水深を確認します。

「土砂災害警戒区域」「家屋倒壊等はん濫想定区域」に該当する場合はチェック。

あなたの家の浸水深は何mですか？

大河津分水路	信濃川
<input type="checkbox"/> 5.0m以上	<input type="checkbox"/> 5.0m以上
<input type="checkbox"/> 3.0~5.0m	<input type="checkbox"/> 3.0~5.0m
<input checked="" type="checkbox"/> 0.5~3.0m	<input type="checkbox"/> 0.5~3.0m
<input type="checkbox"/> 0.5m未満	<input type="checkbox"/> 0.5m未満
<input type="checkbox"/> 0m(白色)	<input checked="" type="checkbox"/> 0m(白色)

あなたの地域は以下のどの区域ですか？

- 土砂災害警戒区域  浸水区域(白色以外)  
 家屋倒壊等はん濫想定区域  避難の必要がない区域

家族で決めた避難場所はどこですか？

- 自宅の上階(垂直避難)  
 親戚・知人宅  市指定避難所  
 頑丈な建物  その他
- 具体的な場所  
**1. 親戚の〇〇さんの家**  
**2. 分水公民館**
- ※『指定避難所』は、別の避難所に移動していただく場合があります。

- 浸水深が0m → 避難の必要なし
  - 浸水深が0.5m未満、0.5~3.0m → 自宅が平屋建の場合は避難所等へ避難、2階建の場合は垂直避難
  - 浸水深が3.0m以上 → 避難所等へ避難
- ※ 「土砂災害警戒区域」「家屋倒壊等はん濫想定区域」にある場合は、浸水深に関係なく自宅から離れた安全な場所に避難しましょう。
- ※ はん濫する河川により、浸水して利用できない避難所があります。「ハザードマップ」で確認しましょう。

### ② 避難に必要なことを備えましょう

家族や近所で避難に時間がかかる人はいませんか？

- お年寄り  障がい者  
 乳幼児  妊婦  
 その他(近所の〇〇さん)

家族の他、近所の人についても確認。

家族の決まり事を書きましょう

(例) 備蓄品のある場所、連絡をとる親戚  
**備蓄品の置き場所は2階の寝室**  
**避難の時、〇〇さんに声をかける**

非常持ち出し品(備蓄品)を準備しましょう

非常食・水	日用品	高齢者用品	乳児・妊婦用品
<input checked="" type="checkbox"/> 飲料水 <input checked="" type="checkbox"/> 保存食	<input checked="" type="checkbox"/> 洗面具・タオル <input checked="" type="checkbox"/> ティッシュ	<input type="checkbox"/> 高齢者手帳 <input type="checkbox"/> 補助具(杖)	<input checked="" type="checkbox"/> 母子健康手帳 <input checked="" type="checkbox"/> ミルク・離乳食 <input checked="" type="checkbox"/> おむつ
防災用品	貴重品	衣類等	その他
<input checked="" type="checkbox"/> 懐中電灯 <input type="checkbox"/> ラジオ <input type="checkbox"/> 電池 <input checked="" type="checkbox"/> 携帯電話 <input checked="" type="checkbox"/> 充電器 <input checked="" type="checkbox"/> ポリ袋 <input type="checkbox"/> 軍手	<input checked="" type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> 通帳・印鑑 <input checked="" type="checkbox"/> 保険証・免許証 <b>救急医療品</b> <input type="checkbox"/> 持病薬・常備薬 <input type="checkbox"/> おくすり手帳 <input checked="" type="checkbox"/> 消毒液	<input checked="" type="checkbox"/> 下着・靴下 <input checked="" type="checkbox"/> マスク <input type="checkbox"/> 眼鏡・コンタクトレンズ <input type="checkbox"/> 雨具 <input checked="" type="checkbox"/> 生理用品	<input checked="" type="checkbox"/> 除菌シート <input checked="" type="checkbox"/> 毛布

災害の情報入手手段を確認しましょう

燕市や関係機関からの情報発信手段は、裏面に記載してあります。ご確認ください。

備蓄品には、感染症対策として

- ・マスク
  - ・消毒液等
- を準備してください。

「非常持ち出し品」… 避難所に避難するときを持っていくもの  
 「備蓄品」… 非常時のために家に保管しておくもの  
 (非常食と水は3日分を準備しましょう)

雨が強くなる前に準備

避難行動を開始

この時点で避難完了

身の安全を確保

### 気象情報・避難情報

◆ 台風や前線が発生！  
 (被害発生数日前)

警戒レベル1 早期注意情報  
 警戒レベル2 注意報発表

気象情報に注意しましょう

河川の水位が ● 水防団待機水位に到達

● はん濫注意水位に到達

● 避難判断水位に到達

警戒レベル3 燕市が発令

#### 高齢者等避難

- ・避難に時間がかかる人とその支援者は危険な場所から避難を開始してください
- ・その他の人は避難の準備をし、危険を感じたら早めに避難しましょう

● はん濫危険水位に到達

警戒レベル4 燕市が発令

#### 避難指示

- ・全員、危険な場所から避難を開始(避難が必要ない箇所に住んでいる人は除く)
- ・警戒レベル5発令の前に避難を完了しましょう。

● はん濫が発生

警戒レベル5 燕市が発令

#### 緊急安全確保

- ・今すぐ命を守る行動をとりましょう。
- ・逃げ遅れたら、近くの高い建物や家の2階に上がりましょう。

気象庁、国、燕市等から発信される情報を時間によって表示しています。

これらの情報は目安であり、必ずしも時間通り、順番通りに発表・発令されるわけではありません。

避難することを想定して記入し、この他に必要な準備がある場合は、空欄に記入しましょう。

避難する前の準備を考えましょう

- 避難場所、避難経路の再確認
- テレビ、インターネット等で情報を収集する
- 家族の予定を確認、はぐれた時の連絡手段を確認
- 非常用持出袋の再確認
- 病院に薬をもらいに行く
- 携帯電話、モバイルバッテリーの充電
- 大切なものを2階に上げる
- 家の周りがある風に飛ばされそうな物の片付け
- 土のうの準備、窓や雨どいの点検
- 外出している家族がいれば連絡をとる

避難時の注意点等考えましょう

- 防災つばめ〜、テレビ等で避難情報を確認
- 動きやすい服に着替える(靴は運動靴等)
- 近所の高齢者等に声をかける
- 戸締まり、ガスの元栓を閉める、ブレーカーを切る
- インターネットで川の水位を確認
- 近所に避難を呼びかける

避難場所や距離等により避難のタイミングが異なるので、自宅以外に避難する場合は、雨が強まる前に避難を開始しましょう。

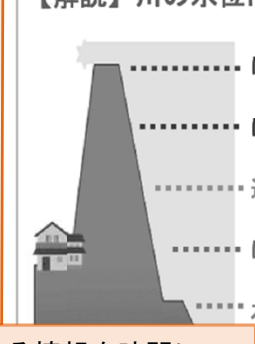


土砂災害警戒情報 発表  
 土砂災害警戒区域に住んでいる人は避難しましょう。

避難方法を考えましょう **警戒レベル3で危険を感じたら避難**

- 避難するタイミング  高齢者等避難(警戒レベル3)  避難指示(警戒レベル4)
- 避難場所 **親戚の〇〇さんの家・分水公民館**
- 移動手段 **車(分水公民館へは徒歩)**
- 移動時間 約 **30** 分(分水公民館は10分)

【解説】川の水位に



- 避難所に避難する場合  
お年寄りや乳幼児等避難に時間がかかる人がいる場合は、「高齢者等避難(警戒レベル3)」で避難。それ以外の人は、危険を感じたら早めに避難し、「避難指示(警戒レベル4)」で全員避難。(浸水しない地域への広域避難も有効です)
- 在宅避難や親戚知人宅に避難する場合  
それぞれ適切なタイミングで避難しましょう。